

国際教養学部特別選抜試験

どんな入試？

国際教養学部特別選抜試験は、①グローバル社会で高い志をもった人、②高いコミュニケーション能力と異

受験料

第1次審査 10,000円 第2次審査 25,000円

※[センター利用型]は、合わせて35,000円お支払いいただきます。ただし、第1次審査で不合格となった場合は、第2次審査の受験料をお返しします。

生起する問題に強い関心を持ち、諸問題を解決しようとする文化理解力を備える人、を募る国際教養学部特有の試験です。

AO入試型

募集人員 10名

Point

自己PR、小論文、プレゼンテーションにより、高いコミュニケーション力(日本語および英語)、表現力などを判断する入試です。

試験は2段階で実施します。第1次審査に合格した場合に、第2次審査の出願ができます。

●第1次審査

【日程・試験内容】

出願期間	試験	合格発表
8月22日(火)～8月28日(月)	書類選考(志望理由書、自己推薦書など)のみ	9月15日(金)

●第2次審査

【日程】

出願期間	試験日・試験場	合格発表
9月25日(月)～9月29日(金)	10月7日(土) 南山大学	10月19日(木)

【試験内容】

試験時間	試験	配点
10:00～11:30	小論文	200点
13:00～	プレゼンテーションおよび面接(25分)	300点

※第2次審査の結果は、第1次審査の得点(書類選考:配点100点)を含めた総合点(600点満点)で判定されます。

Q&A

Q1 「自己推薦書」には、どのようなことを記載すればいいですか？

A1 これまでの顕著な活動について、そこから得られたことを含め、日本語または英語でアピールしてください。

Q2 どのようなプレゼンテーションを行えばいいですか？

A2 自己推薦書を発展させた内容で、日本語または英語によるプレゼンテーションを行ってください。

Q3 どのような面接が行われますか？

A3 志望動機やこれまでの取り組みと、それがこれからのキャリアプランやライフプラン、国際教養学部での学びにどのようなようになっていくかなどを答える面接を、日本語および英語により実施します。

Q4 出願条件として調査書の評定基準はありますか？

A4 出願条件として評定基準は設けていません。調査書と各審査に基づき、総合的に可否を判定します。

センター利用型

募集人員 5名

Point

大学入試センター試験の成績による基礎学力と、グループディスカッションおよび面接による論理的思考力、判断力、表現力(日本語および英語)を総合的に判断する入試です。

英語能力試験スコアを活用できます。
*詳細は18ページへ。

試験は2段階で実施しますが、出願は1度のみです。第1次審査で不合格となった場合は、第2次審査の受験料(25,000円)をお返しします。

●第1次審査

【日程】

出願期間	試験	合格発表
2月21日(水)～2月27日(火)	大学入試センター試験成績のみ	3月4日(日)

【試験内容】

大学入試センター試験	教科	科目	科目選択	配点
	外国語(*1)	「英語(リスニングを含む)」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択	100点
	国語	「国語」	2教科 2科目選択	100点 ×2
	地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」(*2)		
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」(*2)		
数学	「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」			
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」(*3)(*4)			

【注】・大学入試センター試験の成績については、平成30年度の試験成績を使用し、平成29年度以前の試験成績は使用しない。
・大学入試センター試験の得点を、本学が指定する各科目の配点分に換算して利用する。
・所定の科目数を超過して受験した場合は、高得点の科目から使用する。

*1: 英語能力試験で基準スコアを満たしている場合、「外国語」の得点を満点として扱う。詳細は18ページ参照。
*2: 「地理歴史」「公民」については、第1解答科目の得点を審査対象とし、第2解答科目の得点は、第1解答科目が採用された場合のみ、審査対象とする。
*3: 「理科」のうち、基礎を付した科目については、2科目で1科目分(50点×2)として扱う。
*4: 「理科」のうち、基礎を付していない科目については、第1解答科目の得点を採用する。

●第2次審査

【日程】

出願期間	試験日・試験場	合格発表
	3月7日(水) 南山大学	3月12日(月)

【試験内容】

試験時間	試験	配点
13:00～	グループディスカッションおよび面接(75分)	300点

※第2次審査の結果は、第1次審査の得点(大学入試センター試験成績:配点300点)を含めた総合点(600点満点)で判定されます。